



R7 五者地域連携協働熟議 輝けむつあいフォーラム ～150周年プロジェクトを考えよう～

12月5日(金)の授業・フォーラムの参観、及び学級懇談会と、寒い中來校いただき、ありがとうございました。

特に、五者連携熟議は、本校初めての取組で、主役の6年生にとっては、不安も大きかったと思います。しかし、当日は、睦合小創立150周年を迎えるにあたり、睦合小や地域の一員として、やってみたい記念事業プロジェクトを、子供目線で、精一杯提案することができました。

後半のグループ熟議では、PTA役員の方や学校運営協議会委員の方たちが、機転を利かしながら、緊張する6年生に適切な助言をされていました。学校と地域、さらには子供と大人が共に学び合い高め合う姿を目の当たりにすることができました。

多様性の時代と言われる今日、子供たちにとって、協働性や問題解決能力の育成が重要視されています。子供たちが、主体的に学び、社会性を育む機会を、今後も大切にしていきたいと思っています。

五者連携熟議に、参加いただいた地域及びPTA役員の方々、参観いただいた多数の保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



学校教育目標の実現に向けて

五者が**学習者**を主語にし「学び合い、高め合う集団」を目指したい

学ぶ力・かかわる力・考動する力



5年生感想発表

保護者の声 (アンケート一部)

助言 太田 恭司 先生(熊大シニア教授)



(コミュニティ推進課)



- ・子供たちが自分たちで考えて意見を出す姿に感心しました。他学年の保護者という立場からは意見の出しにくさは感じましたが、地域の様々な立場の方々の意見を聞くのは興味深かったです。
- ・子供たちと一緒に一つのことを話し合う場は、とってもいいなと感じました。もっと子供たちの意見を引き出したかったなと思いました。150周年に向けて楽しい時間をつくっていき下さい。
- ・太田先生のお話から、大人も子供も共に学び合って、支え合って、考え合って創り上げることが今の時代の子供たちに大切なことだと確信が持てました。貴重なお話、ありがとうございました。